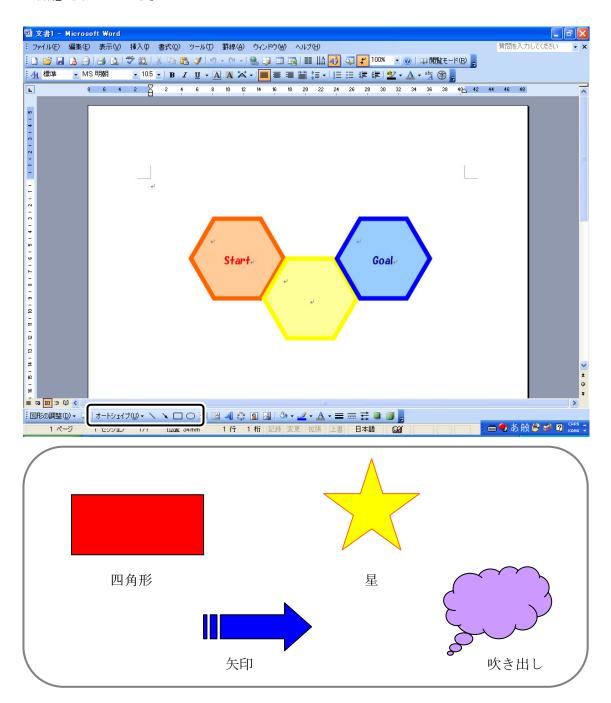
# オートシェイプ

### A: オートシェイプとは

オートシェイプは、図形描画機能で、ワードには三角形や四角形、矢印などの様々な図形が用意されています。



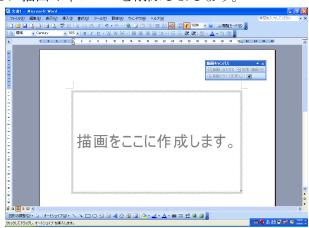
### B: オートシェイプを挿入しよう

1. オートシェイプを選択しましょう。



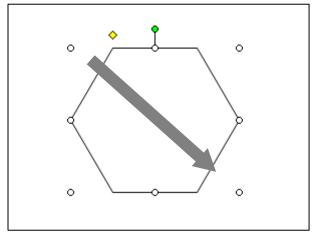
- ①「図形描画」ツールバーの「オート シェイプ」をクリック
- ②「基本図形」をポイント
- ③「六角形」をクリック

2. 描画キャンバスを削除しましょう。



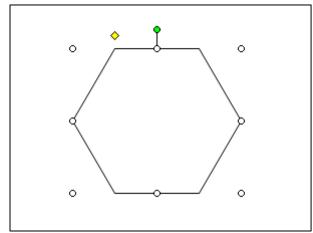
- ①文書に「描画キャンバス」が表示されます。
- ②キーボードの「esc (エスケープ)」 キー、または、「BackSpace (バック スペース)」キーを押します。

3. オートシェイプを作成しましょう。



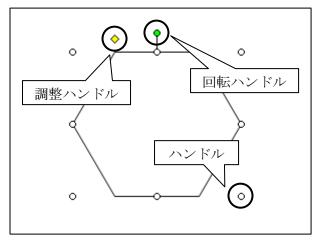
- ①「描画キャンバス」が削除されます。
- ②文書上を左上から右下にドラッグします。

### 4. オートシェイプが作成されます。



①オートシェイプが作成されます

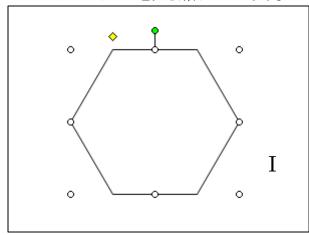
# C:名称の確認



- ①ハンドル 大きさの変更
- ②回転ハンドル オートシェイプを回転
- ③調整ハンドル オートシェイプの変形

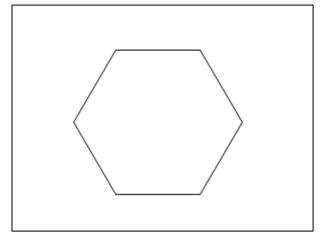
# D: オートシェイプの選択

1. オートシェイプの選択を解除しましょう。

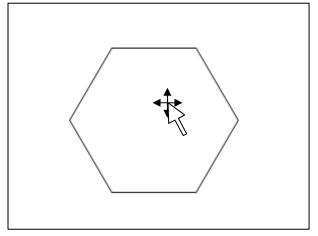


①オートシェイプ以外の文書上をクリック

2. 選択が解除されます。



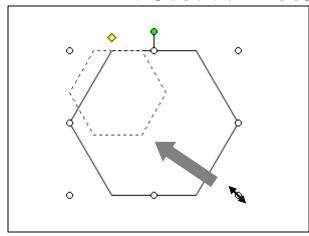
練習:オートシェイプを選択しましょう。



マウスポインタの形に注目

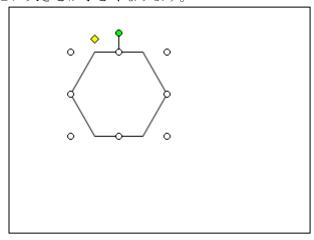
# E:大きさを調整しましょう。

1. オートシェイプの大きさを小さくしましょう。



- ①右下のハンドルをマウスポインタで ポイント
- ②左上にドラッグ

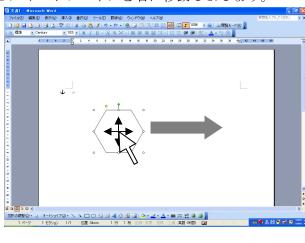
2. 大きさが小さくなります。



練習:オートシェイプを大きくしてみましょう。

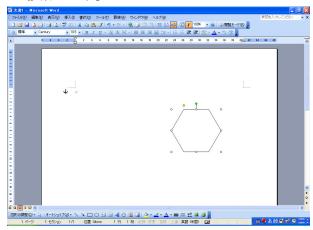
# F:位置を移動しましょう

1. オートシェイプを右に移動しましょう。



- ①オートシェイプをポイント
- ②オートシェイプを右にドラッグ

### 2. 移動します。



練習:元の位置に移動しましょう。

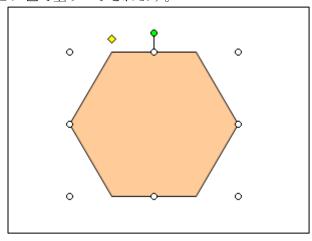
# G: 色を付けてみましょう。

1. 色を選択しましょう。



- ①オートシェイプを選択
- ②「図形描画」ツールバーの「塗りつぶしの色」の「▼」をクリック
- ③「ベージュ」をクリック

### 2. 色で塗りつぶされます。



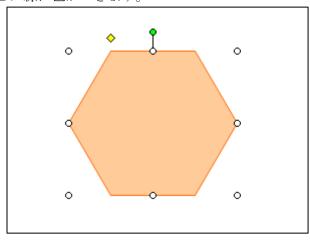
# H:線に色を付けましょう

1. 色を選択しましょう。



- ①オートシェイプを選択
- ②「図形描画」ツールバーの「線の色」 の「▼」をクリック
- ③「オレンジ」をクリック

### 2. 線に色がつきます。

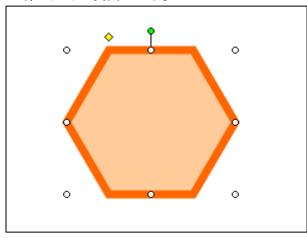


# 1:線の太さを変更しましょう。



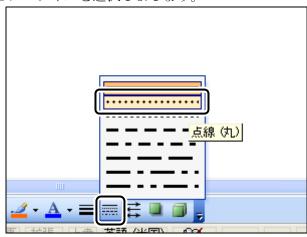
- ①オートシェイプをクリック
- ②「図形描画」ツールバーの「線の種 類」をクリック
- ③「6pt」をクリック

### 2. 線の太さが変更します。



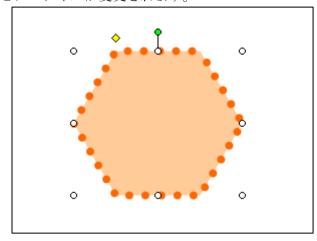
# J:線のスタイルを設定しましょう。

1. スタイルを選択しましょう。



- ①オートシェイプをクリック
- ②「図形描画」ツールバーの「実線/点線のスタイル」をクリック
- ③「点線(丸)」をクリック

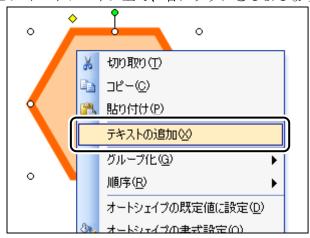
2. スタイルが変更されます。



練習:スタイルを実線にしましょう。

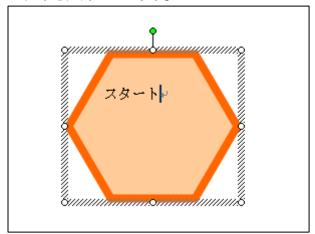
### K:文字を入力しましょう。

1. オートシェイプ上で、右クリックをしましょう。



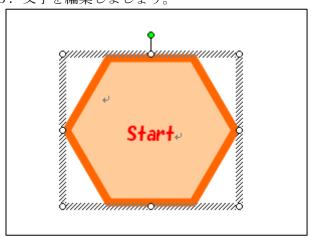
- ①オートシェイプ上で右クリック
- ②「テキストの追加」をクリック

2. 文字を入力しましょう。



- ①オートシェイプにカーソルが表示
- ②「スタート」と入力

3. 文字を編集しましょう。



①以下のように編集 改行 HGP 創英角ポップ体

14pt

中央揃え

練習:その他の図形を追加してみましょう。

